

町内会・自治会に入ろう①

羽村の町内会・自治会の歴史は、

「明治三六年十月には、村の行政を円滑にするため、村内を六の行政区に分け、それぞれの区長を任命している。これは現在の町内会のはじめであり、・・・・・・」

と羽村町史に記されています。

その後、羽村の町内会・自治会はさまざまな活動を通して「まちづくり」に貢献してきました。

現在市内には、39の町内会・自治会があります。しかし、ここ数年は加入率が減少し、このままでは地域での助け合いやルールづくりがでなくなる場合もあります。

シリーズ「町内会・自治会に入ろう」では、町内会・自治会の活動などについて紹介します。

市では、市民の皆さんと市をつなぐパイプ役として、行政連絡委員に、地域の問題を市と協議したり、行事への協力をお願いしています。

平成17年度の行政連絡委員の皆さんは下表のとおりです。

平成17年度羽村市行政連絡委員（敬称略）

区域名	氏名	電話
川崎東	島田光雄	
川崎西	◎中野政夫	
上水通り	宮崎多昭	
神明台	三浦信義	
双葉富士見	山下國次	
双葉町松原	山田天正	
神明台上	◎吉川精四郎	
神明台住宅	阿武功	
都営神明台	茅原賢志	
本町第一	小宮國暉	
本町第二	◎臼井進	
本町第三	師昌男	
東第一	指田勝己	
東第二	◎滝瀬義雄	
清流	◎鈴木昭直	
緑ヶ丘第一	◎田村茂夫	
緑ヶ丘第二	松本惇	
緑ヶ丘三丁目	平辰男	
緑ヶ丘西	宇津木晃	
五ノ神東	◎櫻沢高昌	
五ノ神中	牛尾武男	
東台	田村兼雄	
富士見平第一	和田豊	
羽村団地	◎内藤忠夫	
奈賀一	斉藤二三	
奈賀二	◎富松陽郎	
田ノ上第一	中野康治	
田ノ上第二	田島憲昭	
田ノ上第三	◎野崎功市	
旭ヶ丘	◎岸一彦	
間坂第一	◎羽村彰	
間坂第二	並木邦夫	
宮地	大和昭造	
美原	塩田守隆	
小作本町	下田利正	
小作台東	◎伊藤保久	
小作台西	◎渡辺通	
栄町第一	◎清水勝	
栄町第二	◎杉浦伸一	

※◎印は今年度新任された方です。

■町内会・自治会の活動■

町内会・自治会は、「協力・助け合い・ふれあい」の場として、さまざまな活動を行っています。

○市内いっせい美化運動、花いっぱい運動などの地域環境美化運動

○交通安全や火災予防、地震災害があつた場合の避難誘導や初期消火などの自主防災活動

○子ども会やPTAと協力した青少年健全育成活動

○納涼祭・運動会・キャンプなどのふれあいを高めるコミュニケーション活動

○高齢者のための懇談会、文化的交流などの地域の友愛活動

■町内会・自治会への加入■

自分が住んでいる区域の行政連絡委員（左表）へ、直接電話してください。また、詳しいことを知りたい場合も、同様にお問い合わせください。

自分の住んでいる区域がわからない場合は、ご近所におたずねください。

■町内会連合会正副会長■

（敬称略）

会長 山本啓史

副会長 中野康治

師昌男

問合せ 市民生活安全課地域ふれあい係

お知らせ

CONTENTS

- 心身障害者スポーツレクリエーションのつどい
- 6月の消費生活講座
- はじめましよう 地球にやさしい生活
- 三宅村村民帰島支援・新潟県中越地震被災者支援への義援金 ご支援ありがとうございます
- みんなで語ろう！～自分らしい働き方～
- 「日本女性会議 2005 ふくい」に参加しよう
- 苗取り・田植えをしよう！
- 雨の日の資源ごみAの出し方
- 平成16年度の水道水質検査結果
- 平成16年度 図書館リクエストBEST10
- フォトニュース
- 郷土博物館 ミニ写真展
- 収入役の改選
- 監査委員の改選
- 旭日双光章(地方自治功労)
- 東京都市統計協議会統計事務功労者
- 高齢者ガイドブックを配布しています
- 戦没者等の「ご遺族の皆さんへおたっしや21健診を行います
- 心身障害者福祉手当の現況届
- 児童手当・児童育成手当を支給
- 児童手当・児童育成手当・乳幼児医療費助成制度の現況届
- 6月のおしゃべり場
- 平成17年度市民税・都民税納税通知書を送付します
- 固定資産税
- 交通事故による治療費について
- 国民健康保険高額療養費・老人保健高額医療費の申請を
- 羽村市廃棄物減量等推進審議会
- 第2回男女共同参画推進会議
- 第8回羽村市市民参画と協働の仕組みづくり懇談会
- 東京都議会議員選挙
- 青少年育成委員が決まりました
- 青梅市との戸籍証明書の広域交付が始まります
- 市役所連絡所の取扱事務が拡大しました
- 相続・遺言等暮らしの手続相談
- 浸水対策強化月間
- 宅地内の雨水浸透施設設置費助成制度をご利用ください
- 「第三回 多摩ブルー・グリーン賞」応募者募集
- 市営住宅 あき家入居登録者募集
- 2005年国勢調査調査員募集
- 拠点回収ボックスの設置店募集
- 蔵書点検のため休館します
- 図書館の障害者用駐車場の場所が変わります
- ハーブ観賞会
- 教科書展示
- エアロビクスカーニバル
- 6月からトレーニングプログラムが変わります
- 第36回羽村市総合体育大会
- 官公署から

INFORMATION

心身障害者 スポーツレクリエーションのつどい

スポーツをして、気持ちのよい汗をみんなで流しましょう。皆さんお誘い合わせのうえ、ぜひご参加ください。

日時 6月26日(日)午前10時～
会場 スポーツセンター第一ホール
 ※室内履きをご用意ください。
 ※当日、直接会場へお越しください。
問合せ 障害福祉課障害福祉係



あなたも グリーンコンシューマー!!

バスに乗って環境学習をしよう

ごみとして収集された容器包装プラスチックが、どのように処理されているのか、ご自分の目で確かめてみませんか。何気なく買い物をしているスーパーマーケットの意外な「エコ」な取り組みも見学します。

日時 6月29日(水)午前9時20分市役所正面玄関前駐車場集合
見学先 (株)加藤商事西多摩支店(瑞穂町)／THE・MALLみずほ16(見学と昼食)／西多摩衛生環境センター・羽村市リサイクルセンター
対象 市内在住の方
定員 35人
参加費 100円(保険代)
申込み・問合せ 消費生活センター ☎555-1111

「グリーンコンシューマー」消費生活や環境問題を意識して生活する消費者のことです。

はじめましょう

6月は環境月間です

地球にやさしい生活

今年の2月に、地球温暖化防止のための国際的取り決めである、京都議定書が発効し、世界的に温室効果ガスの削減を進めていくことになりました。わが国は、温室効果ガスの排出量を2008年から2012年の間に1990年と比較して6%削減することが義務付けられています。

地球温暖化は、私たちの日常生活からその原因の一つが生まれています。京都議定書の目標を達成するために、一人ひとりが省エネ・省資源を進めましょう。

市が行っている二酸化炭素排出量削減対策の一部を紹介します。

■エコキュート設置費助成

新たにエコキュートを設置した方に5万円を助成します。

■太陽熱高度利用システム設置費助成

新たに太陽熱高度利用システムを設置した方に5万円を助成します。

■太陽光発電システム設置費助成

※平成16年度で終了しました。

〔過去3年間の実績〕

助成件数—46件／出力値の総計—150.52kw／年間総発電電力量—約148,000kwh

■これにより、年間で約56tの二酸化炭素が削減されました（平成14・15年度実績値より）。

■エコチャレンジ「環境ファミリー」の募集

家庭での省エネ・省資源を市民の方が自分でチェックし、市が「環境ファミリー」として認定しています。現在「環境ファミリー」を募集しています。ぜひ、ご家族でご参加ください。

■天然ガス自動車の導入

天然ガス自動車はガソリン車に比べ、温暖化の原因となる二酸化炭素や光化学スモッグ、酸性雨などの環境汚染を招く窒素酸化物、硫黄酸化物の排出が少ないクリーンな自動車として注目されています。皆さんも、車を購入するときは、国や東京都などが指定している低排出ガス車、低公害車を選びましょう。

問合せ 環境保全課環境保全係

三宅村村民帰島支援・
新潟県中越地震被災者への義援金
ご支援ありがとうございました

三宅村村民帰島支援および新潟県中越地震被災者への義援金をお願いしてきましたが、4月末で募集を終了しました。皆さんからの温かいご支援・ご協力ありがとうございました。

市での義援金の募集は終了しましたが、引き続き温かいご支援をよろしく願います。

■義援金の総額■

□三宅村村民帰島支援へ・・・24万6839円
□新潟県中越地震被災者へ・・・79万1789円

問合せ 広域・協働推進課広域・協働担当

みんなで語ろう ～自分らしい働き方～

男女共同参画のまちづくり推進事業

6月23日から29日までは国の男女共同参画週間です。それにあわせて市では、「男女共同参画のまちづくり推進事業」を行います。

男性も女性もお互いの人権を尊重し、その能力と個性を発揮できる社会を実現するために、ぜひご参加ください。

日時 6月18日(土)午後1時～3時50分

会場 福祉センター

定員 60人(先着順)

◆第1部

基調講演

「男女共同参画社会に向けて ～ワーク&ライフバランスのすすめ～」

仕事、家庭生活や趣味などの生活をバランスよく両立させる(ワーク&ライフバランス)ためには?あなたはご存知ですか。一緒に考えてみましょう。

講師 上野いく子さん(羽村市男女共同参画推進会議会長)

◆第2部

ワークショップ ※参加者が自由な交流・討論を行う場

◆第3部

まとめ

※手話通訳あり

※保育あります(1歳6か月以上・6月1日(水)から受付開始・必ず事前にご予約ください)。

問合せ 広域・協働推進課男女共同参画担当



「日本女性会議 2005 ぶくろ」に参加しよう

女(ひと)と男(ひと)が創る豊かな未来 ともに語ろう
不死鳥の郷土(さと)で

日本女性会議は男女共同参画社会の実現をめざして、毎年、国内各都市において数千人規模で展開されている学習・意見交換・交流の場です。

市では、この会議に参加される方の参加費用の一部を補助します。

会議

日程 10月7日(金)～8日(土)

会場 福井市フェニックス・プラザほか(福井県福井市)

※参加を希望する方は、6月30日(木)までに各自で直接申し込み、参加決定を受けてください。

※案内および申込書は、市役所3階広域・協働推進課にあります。

問合せ 「日本女性会議2005ふくい」実行委員会事務局 福井市男女共同参画室 ☎0776-20-5353

補助金申請

補助内容 交通費、宿泊費および参加負担金の合計額の一部

対象 次の要件を満たす市内在住の方(6人)

◇平成17年10月7日現在、20歳以上の方

◇「日本女性会議2005ふくい」の参加決定を受けた方

◇積極的な研修意欲があり、参加後、男女共同参画社会の推進に協力できる方

申請方法 9月9日(金)までに参加決定通知書と印鑑をお持ち

になり、広域・協働推進課男女共同参画担当へ

※補助金交付決定者には、後日説明会を行います。

問合せ 広域・協働推進課男女共同参画担当